✻ 申込書の記入のしかたについて

●この「記入のしかた」を参考にして、申込書に記入してください。
下の申込書記載例中の丸数字に従って、〈書き方の説明〉をご覧ください。
※申込書に記入もれがあった場合、受付できず無効となります。

記載例 [表側]

第3号様式
令和８年11月募集

横須賀市営住宅 入居申込書

（あて先）横 須 賀 市 長　　令和 8年 11月 20日

私は市営住宅に入居したいので、次のとおり申込みます。申込日現在で市税の滞納がないことを確認しました。この申込書の記載内容が事実と異なるとき、または私もしくは同居しようとする親族が暴力団員である等申込資格を有していないときは、申込みを無効とされても異議を申し立てません。また、優遇、裁量階層及び単身資格に係る事項、世帯の住民票情報、収入状況及び市税の滞納について調査することに同意します。

上記調査に対して同意される方は下記同意欄の □ にチェックを入れてください。

① 申込む住宅	申込番号 7 2 K /	フリガナ ヨコスカ ハルオ ② 氏名 横須賀 春男	連絡先（固定電話・携帯） 呼出し 方 （ 046 ） 822 － XXXX	
郵便番号	2 3 8 － 0 0 1 3	現住所 横須賀 市 平成町XX番地 ③	小川	アパート・(荘)・方 1 0 1 号室
本人勤務先	名称 〇〇商事(株)	所在地 横須賀市平成町X-X ④	部署 総務課	電話 822-XXXX（内線 2583）

◎日中の連絡先（電話・携帯電話）を必ずご記入ください。

優遇項目

①母子父子	②高齢者	③多子	④子育て世帯	⑤心身障害者	⑥難病患者	⑦戦病傷者	⑧原爆被爆者	⑨海外引揚者	⑩ハンセン病	⑪3年落選	⑫5年落選	⑬7年落選	⑭特定年齢世帯
	○			誰が 妻 種類 身体 等級 3級	難病名	⑤							

裁量階層

①全員が60歳以上か18歳未満	②心身障害者	③難病患者	④戦傷者	⑤原爆被爆者	⑥海外引揚者	⑦ハンセン病	⑧中学校卒業前の子のいる世帯
	誰が 妻 種類 身体 等級 3級		⑥				

・優遇項目欄及び裁量階層欄は、該当する項目すべてに○印をつけてください。
・単身資格欄は、該当する方のみ、○印をつけてください。

市内居住期間 ⑦ 8 年 2 カ月	単身資格	①60歳以上	②心身障害者 種類 等級	③難病患者	④戦傷者 ⑧	⑤原爆被爆者	⑥生活保護	⑦海外引揚者	⑧ハンセン病	⑨DV被害者
市内勤務期間 年 カ月										

◎必ずどちらかをご記入ください。

◎総収入金額と年間所得金額は異なります。

申込本人と同居する家族

続柄	同意欄	フリガナ 氏名 ⑨	生年月日	年齢（12月1日現在）	同居別居	扶養	裁量階層資格	収入区分	年間（推定）総収入金額（円）	年間所得金額（円）
本人（申込者）	☑ ⑩	ヨコスカ ハルオ 横須賀 春男 (男)女	大・昭・平・令 47・10・30	54		有・(無)	有・(無)	(給与)・年金・その他	3,784,459	2,587,200
妻	☑	ヨコスカ アキコ 横須賀 秋子 (男)女	大・(昭)・平・令 49・8・5	52	(同)・別	(有)・無 ⑪	有・(無)	給与・年金・(その他)	0	0
子	☑	ヨコスカ ナツエ 横須賀 夏江 (男)女	大・昭・(平)・令 17・8・17	21	(同)・別	(有)・無	有・(無)	給与・年金・(その他)	0 ⑫	0
妻の母	☑	ヨコハマ フユミ 横浜 冬美 (男)女	大・(昭)・平・令 12・12・22	88	同・(別)	(有)・無	有・(無)	(給与)・(年金)・その他	800,000 753,600	150,000 0
	□	(男)女	大・昭・平・令 ・・		同・別	有・無	有・無	給与・年金・その他		
	□	(男)女	大・昭・平・令 ・・		同・別	有・無	有・無	給与・年金・その他		

◎同意欄を必ずご確認ください。

◎同居する家族が申込時点で別居している場合は必ずご記入ください。

同居する婚約者等・別居者の現住所
住所 横浜市中区長者町X-X-X ⑬
電話 045 201-xxxx

同居しない別居扶養者
住所 ⑭
氏名
続柄
年齢

年間所得金額計 B ⑮ 2,737,200 円

◎必ずご記入ください。

現在住んでいる住宅：①民間賃貸住宅 ②母 ⑯ 宅 ③県・市営住宅 ④UR(旧公団)・公社住宅 ⑤両親等の持家 ⑥その他（　）

※ 民間賃貸住宅にお住まいの人は必ず下記「困っている理由」の⑥に家賃額を記入して下さい。

困っている理由

①他の世帯と同居又は設備共同（誰と　）	④遠距離通勤（片道　時間 ⑰ 分）	⑦婚約中等
②台所、トイレ、浴室の設置なし	⑤住宅でない建物に居住（　）	⑧正当な立ち退き要求を受けている（自己の責めに帰すべき事由に基づく場合を除く。）（理由　）
③住宅が狭い（一人あたり４畳以下）（居室合計　畳/一人あたり　畳）	⑥家賃が高い（駐車場代、共益費除く）（月額 80,000 円）	⑨その他（離婚等）（　）

以前横須賀市営住宅に住んでいた方は住宅名を記入してください。 XXXアパート ⑱

〈書き方の説明〉表側

① 申し込む住宅

32ページからの募集住宅一覧表をご覧になり、希望する住宅の申込番号（募集住宅一覧表の１番左の４ケタの番号　例：3801、72K1等）を1つ記入してください。

＊１人で申し込む（配偶者のない）方は、募集住宅一覧表の「申し込みできる世帯」欄に「単身」と表示されている住宅。
＊２人以上の世帯で申し込む方は、募集住宅一覧表の「申し込みできる世帯」欄に「一般」と表示されている住宅。

※受付後の申込住宅の変更はできません。

② 氏名・電話番号

氏名欄には申込本人（入居するときに名義人になる人）の氏名を記入してください。

日中に連絡がつく電話番号または携帯電話番号を必ず記入してください。

③ 現住所

現住所はアパート名や○○方まで、正確に記入してください。

また、郵便番号も必ず記入してください。

④ 本人勤務先

会社にお勤め（パートやアルバイトを含む。）や自営の方は、申込時点での会社名・所在地・電話番号等を記入してください（連絡をする場合があります。）。

⑤ 優遇項目

10～11ページをご覧になり、該当する項目すべてに○印をつけてください。

※⑤心身障害者優遇のア～エに該当する方は、どなたが何の障がいで何級かを空欄に記入してください（記載例参照）。

※当選後の資格審査で、優遇資格のないことが判明した場合は失格となります。

⑥ 裁量階層

13ページの裁量階層対象世帯をご覧になり、該当する項目すべてに○印をつけてください。

⑦ 市内居住期間・市内勤務期間

市内居住期間・市内勤務期間のどちらかが、引き続き6か月以上でないと申し込むことはできません。

※どちらかの期間を必ず記入してください。

⑧ 単身資格

１人で申し込む（DV被害者を除く）方は、7ページ「単身（特定の資格あり）で申し込む方が必要な資格」をご覧になり、該当する項目に○印をつけてください。

⑨ 氏名等

続柄・氏名・生年月日は、戸籍上のものを記入し、年齢は、令和８年12月１日現在で記入してください。

⑩ 同意欄

市営住宅の入居資格等に係る事項についての調査に同意される申込本人及び同居しようとする親族の方は、同意欄の□にチェックを入れてください。同意いただけないまたは同意欄にチェックがない場合、資格審査時にご自身で資格審査に必要となる書類（住民票、納税証明書等）をご持参いただく場合があります。

⑪ 同居・別居等

同居・別居・扶養・裁量階層資格の欄は、すべて令和８年12月１日現在の状況で記入してください。

＊**同居・別居欄** → 現在申込者と同居していれば「同」を、別居している場合には「別」を、○で囲んでください。
＊**扶養欄** → 扶養している方や誰からも扶養を受けていない方は「無」を、扶養を受けている方は「有」を、○で囲んでください（ここでの扶養とは所得税法上の扶養をいいます。）。
＊**裁量階層資格欄** → 裁量階層資格を有する方のみ「有」を○で囲み、それ以外の方はすべて「無」を○で囲んでください。
（例：申し込んだ家族のうち、妻が障害1級で裁量階層資格を有する場合→妻の裁量階層欄だけ「有」を○で囲み、その他の家族の裁量階層欄は「無」を○で囲む。）
＊**収入区分** → 該当する項目に○印をつけてください。

申込書の記入のしかたについて

〈書き方の説明〉表側

⑫ 年間(推定)総収入金額・年間所得金額

14～23ページの「月収額の算出方法」をご覧いただき、親族一人ひとり、収入・所得の種類に応じ、年間(推定)総収入金額と年間所得金額を計算します。

⬇

年間(推定)総収入金額と、年間所得金額の計算結果を記入してください(記入欄を間違えないようご注意ください。)。

⑬ 同居する婚約者等・別居者の現住所

現在は別に住んでいるが、一緒に同居する婚約者等・別居者がいる場合には、その方の現住所・電話番号を記入してください。

⑭ 同居しない別居扶養者

入居する方の所得税法上の扶養親族の中に、一緒に同居しない方がいる場合には、その方の住所・氏名・続柄・年齢を記入してください。

⑮ 年間所得金額計B

先に⑫で記入した親族一人ひとりの年間所得金額をすべて合算して、その合計金額を記入してください。



⑯ 現在住んでいる住宅

あてはまるところを○印で囲んでください。

ただし、「⑥その他」に該当する場合は、( )に現在の住宅の形態を記入してください(例：勤務している会社の事務所、倉庫等)。

⑰ 困っている理由

6ページの5をご覧になり、あなたの現在の住宅で、住宅に困っている理由(該当する項目)を○印で囲んでください。

また①③④⑤⑥⑧⑨の理由で申し込みをする方は、各項目の( )欄には次の内容を記入してください。

①現在同居している方との関係
③家の居室部分の合計畳数、及び一人あたりの畳数
④片道の通勤時間
⑤現在、居住している場所(倉庫等)
⑥月額の支払い家賃(駐車場代、共益費除く。)
※賃貸の人は家賃額を必ず記入してください。
⑧正当な立ち退き要求の理由(自己の責めに帰すべき事由に基づく場合を除く。)
⑨その他の困窮理由(離婚等)
※なお、階段や坂道の上り下りがつらい、近隣トラブル等は住宅困窮理由に該当しません。

※該当する項目のない方は、申し込むことはできません。

⑱ 以前横須賀市営住宅に住んでいた場合

以前横須賀市営住宅に住んでいた方は、住宅名を記入してください。

月収額の計算

[裏側]

年間所得金額計 B			2,737,200 円	

控除の種類とその金額			控除金額	
1 親族		38万円× 3 人 =	1,140,000 円	
2 基礎控除振替	給与、年金所得が10万円以上の人 給与、年金所得が10万円未満の人はその金額	10万円× 2 人 =	200,000 円	
3 老人控除対象配偶者 4 老人扶養親族		10万円× 1 人 =	100,000 円	
5 特定扶養親族		25万円× 1 人 =	250,000 円	
6 障害者		27万円× 1 人 =	270,000 円	
7 特別障害者		40万円× 人 =	円	
8 寡婦	所得が27万円以上の人 所得が27万円未満の人はその金額	27万円× 人 =	円	
9 ひとり親	所得が35万円以上の人 所得が35万円未満の人はその金額	35万円× 人 =	円	
控除額計 C			1,960,000 円	

⑲

月収額 (B − C) ÷ 12			64,766 円	

〈書き方の説明〉裏側

⑲ 月収額の計算

14ページの「9　控除の内容と金額」をご覧になり、該当する控除を確認したうえで控除金額を記入し、「控除額計C」を計算します。そして、先に⑮で記入した「年間所得金額計B」から「控除額計C」を差し引いて、12で割ります。

割って出た数字(小数点以下切り捨て)が「月収額」です。

この「月収額」が**基準額以下**であることが必要です。

⬇

基準額

＊申し込む住宅が、改良住宅等(46～47ページ)の方は、
➡月収額が114,000円以下であること。ただし、13ページの「2　裁量階層について(月収額の特例)」に該当する方は、月収額が139,000円以下であれば申し込みができます。

＊申し込む住宅が、公営住宅等の方は、
➡月収額が158,000円以下であること。ただし、13ページの「2　裁量階層について(月収額の特例)」に該当する方は、月収額が214,000円以下であれば申し込みができます。

＊申し込む住宅が、子育てに適する市営住宅(32～33ページ)の方は、
➡月収額が104,000円を超え、214,000円以下の世帯となります。

最後に

申し込みを行う前に6～9ページの「申込資格について」をよくご覧になり、申込書の裏面の「申込資格確認表」(「一般用」または「子育てに適する市営住宅用」)で申込資格を再度確認してください。

「申込資格確認表」の1～9までのすべての確認欄にチェックが入る方のみ申し込みできます。

※申込資格がない場合や、申込書の記入もれの場合も失格となります。